

(6) 刊行物の記録

① 山梨県立文学館館報 (A4版8頁) 寄稿文及び資料翻刻一覧

73号 2008(平成20)年6月20日発行

- 【寄稿】 甲斐の富士歌 鈴木武晴(都留文科大学教授)
【資料翻刻】 井伏鱒二 村松定孝宛書簡
1974年2月4日(封書)／1989(平成元)年8月5日(封書)／年不明10月9日(封書)
井伏鱒二 中込重春宛書簡
1964年10月6日(封書)／1965(昭和40)年10月5日(封書)

74号 2008(平成20)年9月10日発行

- 【寄稿】 風土と日常―龍太俳句管見― 廣瀬直人(俳人) *飯田龍太展図録から転載
【資料翻刻】 井伏鱒二 中込重春宛書簡
1972年4月24日(封書)／1977年8月11日(封書)／1979年1月24日(封書)／
1981年6月6日(封書)／1986年7月17日(葉書)／1987年8月26日(封書)

75号 2008(平成20)年12月20日発行

- 【寄稿】 二つの大きな輪 小島千加子(文芸評論家)
【資料翻刻】 中山義秀 八木義徳宛書簡 1962年10月8日(封書)
山内義雄 八木義徳宛書簡
1968年3月19日(葉書)／1968年3月25日(葉書)／1972年1月28日(封書)／
尾崎一雄 八木義徳宛書簡 1974年12月22日(葉書)

76号 2009(平成21)年3月20日発行

- 【寄稿】 富士川べりの独楽遊び 青柳いづみこ(ピアニスト・文筆家)
【資料翻刻】 會津八一 奥田勝宛書簡
1935年7月12日(葉書)／1939年5月30日(葉書)／1939年11月7日(葉書)／
1939年12月14日(葉書)／1943年10月26日(葉書)／1950年2月23日(葉書)／
1950年8月4日(葉書)
會津八一 松下英麿宛書簡
1942年2月5日(葉書)／1943年11月15日(葉書)

② 企画展図録 寄稿一覧

芥川龍之介の手紙 敬愛する友 恒藤恭へ

芥川龍之介の手紙 ―敬愛する友 恒藤恭へ
一高の明と暗
樹下の神々・井川恭と芥川龍之介
瀧川事件と恒藤恭

関口 安義
高橋 英夫
松本 常彦
広川 禎秀

飯田龍太展

風土と日常 ―龍太俳句管見―
龍太さんと清六さんとチベット
いまの人・飯田龍太
またもとのおのれにもどり
井伏先生と龍太さん(談)

廣瀬 直人
高室陽二郎
宇多喜代子
小林 恭二
三浦 哲郎

③ 資料と研究 第14輯 平成21年3月31日発行 A5版254頁

平成20年度企画展「芥川龍之介の手紙—敬愛する友恒藤恭へ」「飯田龍太展」をめぐって

—高の三羽鳥 —芥川龍之介・恒藤恭・藤岡蔵六—

関口 安義

芥川道章・芥川文 恒藤恭宛書簡

保坂 雅子

芥川龍之介〈大久保湖州〉他草稿

古守やす子・中野 和子

飯田龍太の風土 —深く大きな自然—

廣瀬 直人

座談会「飯田龍太 その人と文学」

宇多喜代子・飯田 秀實・近藤 信行

飯田龍太展報告

井上 康明

飯田龍太参考文献 2005（平成17）年末以降

高室 有子

「死人か馬鹿か」—中村星湖と太田覚眠の交流をめぐって—

松本 郁子

中村星湖作成スクラップブック⑮⑯

飯沼 典子・戸澤きよみ・高木 美和

山梨の初期アララギ系歌人・神奈桃村日記(六)

地場 裕子・杉原 眞理

藤原定 創作ノートより

一宮 健一

田中家寄託資料より 甲州宛樋口則義書簡 幕末から明治へ—激動の時代を伝える江戸通信

野口 碩